

Lecture on the Special Topic "Local Environment and Human-beings"
presented by Graduate School of Humanities, Meiji University

明治大学 教養デザイン研究科 特定課題講座「地域環境と人」
どなたもご参加いただけます。参加費無料 事前申し込み不要

Ver.2023.12.23

動物人間3万年

キーワード: 表象文化 アニミズム 美術 アニメ 妖怪 宗教



ヒトは、目の前に存在しないモノやコトを想像してそれを表象する「象徴化能力」を獲得することで「人間」になりました。今から3万2千年前にドイツで作られた彫刻「ライオン人間」は、ライオンの頭部とヒトの体を組み合わせた立像で、「人間」が創造した最古の作品の一つです。

ヒト、動物、人間のせつない関係は、石器時代から現代まで続いています。動物を萌え擬人化した「ウマ娘」やチアガールが踊る「きつねダンス」は、岩手県花巻市の鹿踊など伝統舞踊ともつながっています。「ライオン人間」を彫った石器時代人も、特別

養護老人ホームの「看取り犬」に最期を看取ってもらう現代人も、動物の中に「人間」を見る心は変わっていません。

人間が人間らしく生きるための教養を、いっしょにデザインしてみませんか。

コーディネーター 加藤 徹 (明治大学法学部教授・教養デザイン研究科「文化」コース)

日時 2023年1月20日(金曜・明治大学の補講日)

場所 明治大学 和泉キャンパス
ラーニングスクエア LS101 教室



- (1) 明治大学の学生・教職員など内部の方…対面またはZoomで受講できます。
- (2) 明治大学以外の方…Zoomでのご参加をお願いします。

詳細は <https://www.isc.meiji.ac.jp/~katotoru/20230120.html> →

午前の部 10:50-12:30	趣旨説明兼座談会「動物人間3万年」教養デザイン研究科教員 研究報告「異類婚姻譚研究をめぐる諸問題」岩井晴子、他院生
昼 休 み (60分)	
午後の部(1) 13:30-15:10 野生の教養	「スフィンクスと人面狢犬 <small>じんめんこまいぬ</small> のユーラシア—ヨーロッパから花巻まで」 発表者 川野明正 コメンテーター 岩野卓司 質疑応答
休 憩 (10分)	
午後の部(2) 15:20-17:00 参考上演と 総合討議	「なめとこ山の熊(宮沢賢治)」参考上演 講談 盧織迅(丸川哲史) 演者 魯大鳴(京劇俳優) 総合討議 司会 加藤徹 登壇者 教養デザイン研究科教員 「人間性とその適正な環境の探求」のための「知の創造」